相談提供と相談支援体制の機能強化 および質の向上にむけて ~神奈川県における部会運営について~

神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター 医療相談支援室 得みさえ

神奈川県立がんセンターの概要 1

• 所在地 : 神奈川県横浜市旭区

• 病床数 : 415床

• 診療部門数: 25科

病棟数:12セクション (HCU・無菌病棟・緩和ケア病棟併設)

• 2007年 都道府県がん診療連携拠点病院を指定

神奈川県立がんセンターの概要 2 (平成22年度データ)

• 病床数 415床 (緩和ケア病棟14床 無菌病棟20床)

• 平均在院日数

14.9日

• 外来延患者数 (年間) 170,524人

• 入院延患者数 (年間) 115,136人

• 外来化学療法件数(年間) 11,609件

• 手術件数 (年間)

2,677件

医療相談支援室(相談支援センター)の概要

業務内容

- ①受付業務受診受付 セカンドオピニオン受付など
- ②相談業務 受診相談、療養場所の相談、症状や治療に関 する相談など
- ③

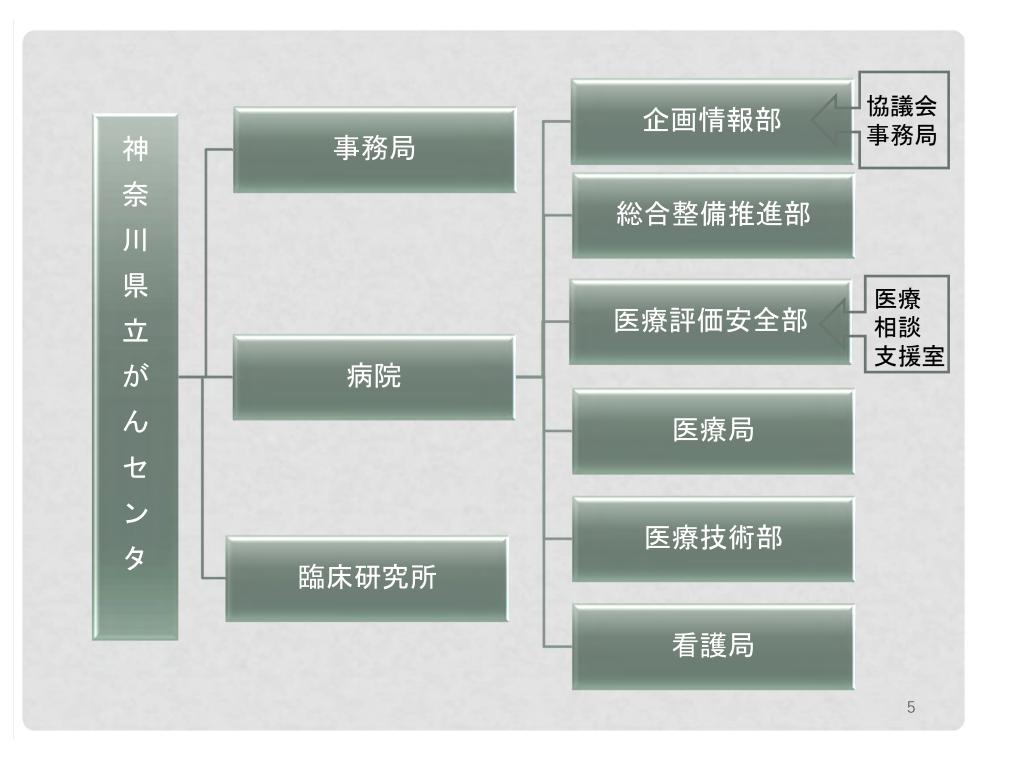
 医療連携業務

 在宅療養、転院調整などの医療連携に関する

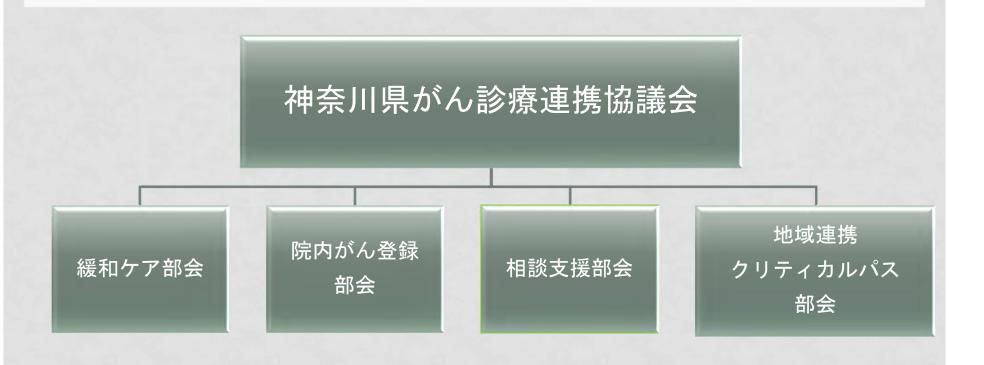
 調整
- ④その他:研修会の企画 患者会の支援

職員構成 看護師 医療ソーシャルワーカ 事務員

責任者 看護師(CNS CN)



神奈川県がん診療連携協議会



地域がん診療拠点病院(14)・ 神奈川県がん診療連携指定病院(3)の所在地



二次医療圏名		病院名	部署名	医療連携 業務兼務	緩和ケア 病棟併設
横浜西部	0	神奈川県立がんセンター	医療相談支援室	0	0
	0	横浜市立市民病院	がん相談支援センター・ 患者相談窓口		0
横浜北部	0	横浜労災病院	がん相談支援室	0	
	0	昭和大学横浜市北部病院	総合支援センター	0	0
横浜南部	0	横浜市立大学附属病院	福祉・継続看護相談室	0	
	0	横浜市立みなと赤十字病院	がん相談支援センター	0	0
	☆	横浜南共済病院	医療社会福祉相談室	0	
川崎北部	0	聖マリアンナ医科大学病院	腫瘍センター		
川崎南部	0	川崎市立井田病院	がん相談支援センター		
기 [편] [刊 디	☆	関東労災病院	相談支援センター	0	
横須賀・三 浦	0	横須賀共済病院	患者支援相談窓口	0	
湘南東部	0	藤沢市民病院	がん相談支援室	0	
湘南西部	0	東海大学医学部附属病院	総合相談室	0	
иніті 🗀 ні	☆	平塚共済病院	医療連携支援センター	0	
県央	0	大和市立病院	がん相談支援室	0	
相模原	0	相模原協同病院	患者総合支援センター	0	0
	0	北里大学病院	患者相談支援センター部	0	
県西	0	小田原市立病院	地域医療相談室・がん相談支援センター	0	8

神奈川県がん診療連携協議会 相談支援部会 設置要綱

◆目的

がん診療連携拠点病院相談支援センターにおける相談支援業務について検討し、がん患者・家族によりよい支援を提供することを目的として相談支援部会を設置する

◆所掌事項

相談支援部会は次の事項について協議するとともに必要な業務を遂行する

- (1) がん患者・家族への相談支援業務
- (2) がん患者の医療連携に関すること

神奈川県がん診療連携協議会 相談支援部会 設置要綱

◆組織

相談支援部会はがん診療連携拠点病院ならびにがん診療連携指定病院の相談部門の職員をもって構成する

- 相談支援部会長はがん診療連携協議会会長が指名する
- 副部会長は構成員の互選により選任する
- 部会長は相談支援部会の業務を総括し、相談支援部会を代表する
- 副部会長は部会長を補佐し、部会長に事故あるときはその職務を代理し、部会長が欠けたときはその職務を行う
- 部会長が必要と認めたときは、医療機関職員等を相談支援部会に参画させることができる

部会長 都道府県がん診療連携拠点 病院:相談部門責任者 副部会長 地域がん診療連携拠点 病院:相談部門実務者

相談支援部会構成員

- 神奈川県がん診療連携協議会会長
- 神奈川県保健福祉局保健医療部 がん対策課
- 都道府県がん診療連携拠点病院(1)
- 地域がん診療連携拠点病院(14)
- 神奈川県がん診療連携指定病院(3)

相談部門の職員

平成24年度 相談支援部会

- ▶年2回の会議 会議の場所(当番施設)は持ち回り
- ▶事務局と当番施設の役割分担の明確化
- ▶研修企画担当者と当番施設との役割分担



研修計画の経過

(第3回研修会)

協働

(第2回研修会) 経験知の共有

相談員からの声に応えて、 研修要綱の修正

(第1回研修会) 職種ごとの強みの意識化 と協働を考えるきっかけとなった成果

研修の取組についてのコアメンバーのねがいの明確化

* 3

研修企画運営に関するコアメンバーの再組織化

2012年度

相談員の研修ニーズ調査と研修企画素案の作成

相談支援部会会議と同日開催で研修会を実施 (患者サロンやピアサポートについての実践報告)

相談員指導者研修会

相談支援部会会議と同日開催で研修会を実施(医療連携に関連した事例検討)

年2回の部会と抱き合わせの研修企画を相談支援部会で立案

* 2

2011年度

相談支援部会会議 で研修について討 議し方針を決定

* 1

2010年度

平成24年度 神奈川県がん相談員研修会

	第1回	第2回	第3回
	6月	8月	11月
参加 施設	1 5	1 6	1 7
参加 者数	2 8	2 7	2 5
成果	医シカ師 意働機たソルや強化考とーー護を協るっ	相二く会を略ものさ視るためで考に支に、意ま点このがえれな援つ相見ざでと真をるっのい談かま考での深機た方て員らなえき	相ン関のい機がと割こた支一部働考と相て考が援内署にえな談のえでもとっるり員役るき

▶平成24年2月

- →研修会企画運営のコアメン バーの組織化
- ▶平成24年3月
 - ▶コアメンバーによる研修企画、部会会議での承認
- トねがい
 - ▶現場の苦悩を語る場となる
 - ▶現場の課題について、取り 組んでいける研修会となる

当院における相談支援体制づくりの経過

	国のがん 対策	診療連携拠点 病院の指定	がん相談に関する部門	部会 開催
平成14年(2002)		地域がん診療 拠点病院	・外来看護科長による電話相談・外来看護師の外来相談室・MSW担当の医療相談室	
平成16年 (2004)			地域医療連携室開設検討会議 設置	
平成18年(2006)	がん対策 基本法成立		『地域医療連携室』開設	
平成19年 (2007)	がん対策推 進基本計画 の策定	都道府県がん 診療連携拠点 病院	『地域医療連携室』と『医療相 談室』の合併	8月
平成20年 (2008)			『医療相談支援室』に名称変更	11月

相談支援部会の立ち上げから現在までの経過

年	国や県のが ん対策	部会 開催	会議内容 ケート 調査	出席 (実務者)
平成19年 (2007)	がん対策推進 基本計画の策 定	8月	議題:各施設の相談支援センターの現状と課題 調査報告 実態	協議会会長 実務者 (12施設)
平成20年 (2008)		11月	講演会と部会の同時開催講演会「がん医療における心理社会的側面の理解」国立がんセンターがん対策企画課研修推進室 大松重宏氏議 題:アンケート結果報告と意見交換	協議会会長県保健福祉部健康増進課(10施設)
平成21年 (2009)		12 月	講演会と部会の同時開催 講演会「がんの相談支援に求められるもの」 NPO法人血液情報広場・つばさ理事長 がん電話情報センター主任 議題:相談支援センターの現状と改善点に ついての意見交換	協議会会長県保健福祉部健康増進課(9施設)

相談支援部会の立ち上げから現在までの経過

年	国や県のが ん対策	部会 開催	会議内容	出席 (実務者)
平成22年 (2010) ※1		12 月	◆ 相談支援部会で話し合う事柄の確認◆ 会議の今後の持ち方◆ 今後の課題について(連携に関する課題、病院のがんの診療状況の情報収集、会議の持ち方、研修会、相談件数のカウントについて等)	協議会会長 実務者 (11施設)
平成23年 (2011) ※2	地域がん診療 連携拠点病 院・県指定が ん診療連携拠 点病院の認定 (14施設)	9月3月	 会議と施設見学・研修会同時開催・ 業務時間内の会議開催へ ◆神奈川県がん診療連携協議会相談支援部会設置要綱作成 ◆神奈川県がん診療連携協議会相談支援部会主催で神奈川県がん相談員研修会を開催することを検討し決定 ◆会議運営(事務局と当番施設の役割分担) 	協議会会長 県保健福祉 部健康増進 課 (14施設)
平成24年 (2012) ※3	すべての医療 圏にがん診療 連携拠点病院 が整備(18施 設)	8月 3月 予定	<u>神奈川県がん相談員研修会開催</u> ◆ 研修企画者と会議当番施設との役割分担 ◆ 県内の緩和ケア病棟に関する情報共有	協議会会長県保健福祉部健康増進課(18施設)

神奈川県がん診療連携協議会相談支援部会の特徴

実務者で構成された部会 多くの施設が連携業務も含めて担当

- 各施設の現状や課題を共有し、相談部門の職員のニーズを大事にしながら部会の運営を考えてきた。
- 部会の在り方や会議の運営は構成員である実務者が主体となり検討をし、つくりあげてきた。
- 相談支援部会の会議は相談支援センターの運営や機能がどのようにあるべきかを主体的に考える場となっている。
- 相談支援センター間の連携強化、相談支援センター間の機能 強化を目指して研修も展開しているが、各々の施設での取り 組みにもつながっている。